

みんなで支え合おう！

笑顔があふれる、住みよいまちづくりのために今、何ができるんだろう

町内会・自治会



1

●こんなこと、あんなこと！町内会・自治会の活動

川崎区には、98の町内会・自治会があり、住みよいまちづくりを推進するため、さまざまな活動をしています。



防犯・見守り



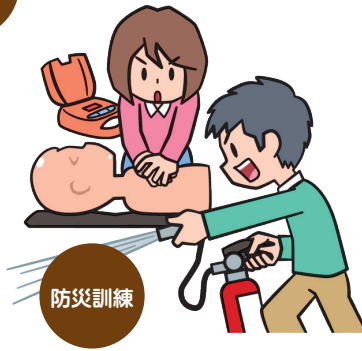
情報共有



環境美化活動



交通安全活動



防災訓練



お祭り・運動会

例えばこんな取組をしています

●大島地区連合町内会

「大災害に備えたまちづくり～子育てを安心してできる地域を目指して～」

いざという時に備え、10年以上前から大島地区連合町内会で合同防災訓練を開始。近年では地元の中学校・高校や近隣マンションとの連携を深め、地域一体となった取組に発展。訓練を通じて顔の見える関係づくりを目指しています。

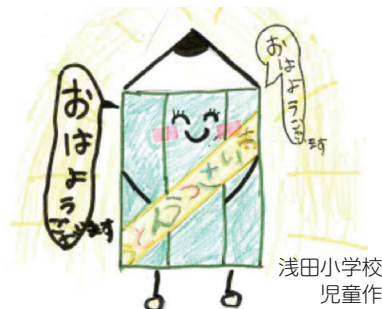


防災訓練

●浅田1・2丁目町内会

「あいさつから始まる地域の活動」

2018年度地域づくりワークショップをきっかけに取組を開始。地域と小学校が協力し合い、あいさつを増やすことで、顔の見える関係を築き、防犯と地域住民の交流、子どもの育成などを目指しています。



浅田小学校児童作

あいさつ運動推進キャラクター「あいさつ、えんぴつくん」

●池上新町町内会

「見守り・つながりの輪～世代を超えた支え合いと絆～」

東日本大震災をきっかけに取組を開始。一人暮らし高齢者や災害時に避難が困難な要援護者を地域で見守るため、手作りプレゼントを手土産に訪問活動を行っています。このほか誰でも楽しく参加できる行事の開催や気軽に相談できる地域づくりを目指しています。



訪問活動